

能登原学区まちづくり推進委員会

委員長 門田 均

（問合せ先） 084-987-4460（能登原公民館）

事業内容

- （1）生涯学習事業（コロナ感染防止のため一部中止 能登原公民館スマホ教室ほか 146人）
- （2）環境事業（通年 能登原学区、能登原小学校清掃活動、阿伏兔海岸看板設置作業 145人）
- （3）健康及び福祉事業（コロナ感染防止のため一部中止 能登原公民館いきいきサロンほか 123人）
 〔簡易発電機試運転〕 〔ペタンク大会〕 〔クリーン作戦看板設置〕 〔わくわく広場〕



- （4）安心・安全事業（11月28日 各自治会一次避難場所避難行動 10ℓ水タンク全戸配布 529人）
- （5）ふれあいまつり（中止）
- （6）とんどまつり（1月9日 地区ごとに行い、小学校での集合は中止 約200人）
- （7）学区花壇整備事業（通年 能登原公民館・学区内5自治会花壇 133人）
- （8）人・まち・ふくしまルシェ2021（中止）
- （9）沼隈町駅伝大会（中止）
- （10）まちづくり推進委員会運営事業（通年 能登原公民館・学区自治会 23人×12回+400世帯）
- （11）能登原小学校ありがとう記念行事事業（ありがとうコンサート10月29日170人、さざんかの会
 11月26日190人 能登原小学校、ありがとうDVD作製通年（400世帯配布）760人）

成果

コロナ感染拡大防止のため多くの行事が中止を余儀なくされる中、一部とんどまつり・防災訓練など、3密に配慮しつつ活動を実施した。また、防災訓練に合わせて防災用品ウォータータンク10ℓの全戸配布し、防災倉庫へ折りたたみ式リヤカーなどを備蓄した。

学区小学校閉校に伴い「能登原小学校ありがとう記念行事事業」として住民の記憶と記録に残る活動を展開できた。



課題・課題解決にむけて

定期開催の生涯学習事業・健康及び福祉事業など、より多くの参加者を促進できるように広報活動に取り組み、活動しやすい状況を探る。単位自治会での防災体制組織化と地区防災倉庫への防災用品の備蓄をさらにすすめ、災害時避難要支援要望者の名簿を毎年点検修正するよう各自治会長に周知し、訓練に生かす。能登原として学校跡地活用を含め今後のまちづくり推進に向け、住民の意識を高める事業運営の工夫を図る。

能登原小学校ありがとう記念行事事業 記憶と記録に残そう

ありがとうコンサート 「ロゼッタマンドリーノ楽団&愛津咲」

楽団による演奏で愛津咲と一緒に、校歌や記念歌「いのちの歌」などを皆で歌った。



ありがとうメッセージ ありがとうDVD 地域と共に歩んだ能登原小学校



さざんかの会

最後の学習発表会に多くの住民が参加した。高学年は地域ガイドによる地域学習をもとに、能登原地域の歴史を題材に自作劇化し、好評であった。他地域から、卒業生の方々など、多くの参加を得た。

